



神輿や出店に心も射抜かれる。楽しむ準備万端♡

おらいのせつめえ〜



流鏑馬

馬に乗って矢を放つ伝統行事。
放った破魔矢に悪いもの封じて、
無病息災、五穀豊穰などを願います。

今年は、馬に乗らず矢を放つ
御歩射になります。

でみせ
出店もたくさん!



桜

県指定有形文化財 海上八幡宮 (柴崎町 1-7)

807年創建。本殿は県指定有形文化財。1683年の
建立で、江戸時代前期の装飾などを見ることが
できます。

旧暦の8月15日には例祭があり、神輿巡幸の後、
地元では「お的式」と呼ばれる流鏑馬が行われます。
松本宮司と地域の皆さんが協力して、伝統行事を
未来に繋いでいます。

参道の桜並木は花見の名所。ヤギのミミコちゃん
も草を食べ、参道の美化に一役買っています。



「五穀豊穰」や「家内安全」を願う、柴崎町の秋の伝統行事

海上八幡宮 例祭

問 海上八幡宮 松本さん ☎(24) 1607

10月6日(月) 10時〜20時 (旧暦の8月15日(中秋の名月)に開催)

10時 祭礼 10時30分 御歩射(今年は流鏑馬はありません)
15時 こども神輿 17時30分 跳ねこみ・大人神輿



馬



室 町時代の記録によると、約
100騎の武者が行列を組
んで外川の浜へ行き、流鏑馬を行
った。江戸時代には、鉄砲隊約50
騎と騎馬隊が外川へ。道中、観音
の関所の役人が驚いて、腰を抜か
したとも。

現在は、近隣の町内会長も破魔
矢を放ち、無病息災や家内安全を
願います。地元愛を育み、時代を
超えて伝統文化を受け継いでいき
ます。

馬 に乗って矢を放つ。本当は流
鏑馬を行いたいところだ
が、今回は歩いて。昔は町内で馬
を飼っている人から借りることが
できたと聞いています。何年かに
一度は馬に乗り、矢を放つ姿をお
見せしたい。伝統ある流鏑馬を復
活させたい。

「地元愛を育む」

子 どもたちに、ふるさとの歴
史に興味を持ってもらいた
い。歴史ある行事を地域の皆さん
と未来に残していきたい。この思
いだけ。コロナ禍で休止した例祭
を復活できたのは、地域の皆さん
のおかげ。神輿渡御も再開できま
した。神輿に屋台、お祭り気分を
味わいながら、伝統文化に触れる
きっかけになったらうれしい。



宮司 松本宗之さん

動物好き。境内でヤギ(ミミコ♀)を飼育